

## JR森田駅からバスに乗って自宅近くに着いた～字余り

第2回 第3回 森田地区文化委員会コラボROBAワークショップ 開催!



関連記事  
4・5ページ

### 活動報告

- 1月18日 第2回森田地区文化委員会ワークショップ
- 2月1日 臨時理事会
- 2日 LRT研究会 (IRE)
- 6日 福井市都市交通戦略協議会
- 9日 レンタサイクル企画提案打合せ
- 14日 第3回森田地区文化委員会ワークショップ
- 16日 福井市都市交通戦略協議会 (最終)
- 17日 ROBANEWS 編集会議
- 20日 例会・理事会

### 今後の予定

- 2月24日 (火) LRT研究会 (IRE)
- 3月9日 (月) LRT研究会 (IRE)
- 13日 (金) 例会・理事会
- 15日 (日) まちづくりフェスタ

### ゆうじんの部屋 書籍紹介 part1

今どき儲かる商店街 金子哲雄  
プレジデント社 952円+税  
ISBN978-4-8334-1892-8 C0063

副題が「趣味で始めた小さなお店」が小売業を再生する。とされており、最終章で目黒通りの家具屋自転車専門店などの事例が示されている。顔の見えるコミュニティ型商店街(えてして政治家とつながりがち)をめざす商店街再生と別の方向を示している。商売気のある店員にあれこれ言われることや、プライバシーの侵害を恐れて地元商店街で買い物をせず、大規模店やネットショッピングに走る人の気持ちを考えて、遠くからでも人が来て趣味でやっているような商店街に未来があるという主張である。凡人が小売業で成功する秘訣を求めてこの本を買ったと失望する。成功している小売業は一種の芸術であり素質と修養ともに大切なのである。

(財)国土技術研究センター調査第3部長 美濃部 雄人 Minobe Yujin

## 若手議員の皆さんとの勉強会の報告

清水省吾

昨年12月20日、民主党の鈴木宏治県議会議員のお招きで若手議員の皆さんとの勉強会に参加しましたので報告します。ROBAは内田会長、高橋、鳥居、清水の4名が参加。最初に内田会長が「まちづくりのすすめ」を題材に、私が「公共交通」について話をしました。後半の要点は以下の通りです。

### 都市政策の転換

人口減少、財政構造改革により、社会資本の整備・維持コストを増大させる市街地拡大・郊外化政策を維持することが不可能に。市街地拡大・郊外化とクルマ依存化の悪循環が多くの社会問題を引き起こす。その構造の修正には、核となる中心市街地の再生と、軸となる公共交通の再構築が必要不可欠。コンパクトシティが政策の柱に。 当面の目標は車と公共交通の共存。

### 公共交通に関する最近の動き

費用便益分析による評価（社会的便益）が公共交通の重要な尺度に。

公共交通に行政が関与（支援・仕組みづくり）する機会が増えた。=公共交通の独立採算原則の緩和。

「社会への貢献」という「公共交通の役割」が再認識され始めている。=公共交通の再定義の動き。

これまでの地方鉄道 = 「独立採算原則」のもとで疲弊 = 負のスパイラル 悪循環（利用者の低下 経営の悪化 サービスの低下 利用者の減少）に陥っていた。

国・地域において「鉄道の再評価」・「独立採算原則の緩和」の動きが起きる。支援（税金投入）上下分離（資本費を行政が負担）の導入、LRT化により、高い機能の発揮、高いサービスレベルの回復がなされる（鉄道が本来持つ能力を発揮し始める。大都市圏の鉄道の機能に少し近づく）= 正のスパイラル 好循環 に転換する。 ・利用者増 ・経営改善 ・社会的便益の拡大 ・地域経済の活性化（中心市街地が活性化・沿線に民間投資が入る）= 都市が本来の機能を回復する、都市が「装置」となる。（これまでの地方鉄道では発揮できなかった機能）。

### 福井でもLRT = コンパクトシティの都市政策

LRT = 「鉄道の再評価 + まちづくりと連携した体系的交通」。既存の鉄道の機能向上、路面電車の改良、バスと電車の連携強化など、既存の素材を活かして整備が行われる。（他に、自動車・自転車・まちづくりとの連携、大型のLRV、バスのシステムの再構築、道路空間と一体的な整備）。「ターミナルでの集客」から「需要のあるところに電車が迎えに行く集客」に転換。

「すまいる」は、公共交通であると同時に中心市街地に人を集めるしくみ。独立採算ではなく、政策的な運賃・政策的な運行頻度を設定。LRTも中心市街地に都市機能を集積し、人を集める「都市の装置」。

広島では実質のLRTが政令指定都市の基幹交通を担う。=地下鉄と同じ機能。

アメリカではLRTを都市開発を誘導する手段と位置づけ、コストの安い都市鉄道として整備。日本でもLRTを都市開発の交通軸と位置づける事例 = 堺市。公共交通沿線居住推進事業 = 富山市。

ポートランド（米）はLRTの導入後「全米で最も暮らしやすいまち」という評価を受ける。ストラスブル（仏）はLRTの導入により高い評価を受け世界的な知名度を得た。

富山市は、そのまちづくりを大都市圏の住民から評価され、老後の地として選んでもらうことを、「目的のひとつ」として明確に設定している。

福井では、今、私たちに、これからのまちづくりをどうするか判断が委ねられている。

最後に、ホジロバ交通のすすめ・賢いクルマの使い方終了。若手議員の勉強会と思い、踏み込んだ公共交通とまちづくりの話をしたが、大半が一般の市民で、少し難解のようでした。ただ、活発な質疑応答があり、議論も起きたのは収穫でした。鈴木議員の「面白かった」の言葉が印象的でした。

## 平成 21 年 2 月度 臨時理事会報告

平成 21 年 2 月 1 日（日）午前 9 時 30 分より、AOSSA 7 階 707 号室にて、臨時理事会を開催しましたので報告致します。

### 1 . 平成 20 年度事業実施報告について

報告書を作成。事業内容を把握できるが、NPO 報告様式に沿って再作成を行う。（担当：清水）

- ・今後、四半期ごとに理事会の経過報告、会計の経過報告を実施する。7 月、10 月、1 月、4 月の例会・理事会時に、それ以前の 3 ヶ月分を報告する。以上を決議した。

### 2 . 平成 21 年度事業計画について

年間スケジュールを作成（担当：塚谷）。これをもとに議論を行った。

- ・ふくいのにりのりマップ第 7 版の発行は 3 月末頃とする。
- ・ふくいりんりんマップは、改定はしないが、値段を現行の 350 円から 200 円に値下げを検討。ただし、福井市の確認を必要とする（確認は清水が行う 2 月 16 日に確認済 書面要）。

### 3 . 定例総会について

- ・総会の記念講演を、次年度の主要事業のモビリティウイークとカーフリーデーのイベントと位置づけて行う。
- ・総会日程は、記念講演をお願いする望月真一氏のスケジュールとすり合わせをおこなった結果、5 月 10 日とした。今後調整をおこなう。

### 4 . ミーティングテーブルについて

- ・実行委員会形式で実施する。
- ・実行委員会への参画を求めるメンバーに事前に話をする。

### 5 . その他

- ・カーフリーデー実行委員会（第一回）を 4 月に実施する。

#### （ 2 . の参考事項 ）

カーフリーデーは実行委員会にて実施する。

カーフリーデーの表記は、9 月 16 日～9 月 22 日を「モビリティウイーク 2009」、9 月 22 日を「カーフリーデー 2009 福井」とすることを確認。

「ROBA を紹介するパンフレットの作成」を行う。内田会長、林ひ、畑、佐藤、清水のメンバーで協議を行っていく。

中部地区路面電車サミットは次年度は富山市で開催。7 月 4 日で調整中。

交通まちづくり会議は川崎市。

以上  
（報告：清水）



第2回「車に頼らない人にやさしいまちづくり」ワークショップ 20090118 森田公民館 + 森田地区内

【参加者】森田地区内住民 37名 / ROBA 内田 林博 高橋 鳥居 林照

1班～3班【巡回バス】

各班ごとに「森田地区巡回バスルート（案）」を話し合い、車に分乗して実際に森田地区内を走行公共交通アンケートによる目的地ベスト5を必須経由地として、班ごとに経由地を話しあった。



【参考】巡回バスで行ってみたい場所（森田地区内 公共交通アンケートより）

- |       |     |               |
|-------|-----|---------------|
| 森田地区内 | 第1位 | JR森田駅（629人）   |
|       | 第2位 | 森田SC（61人）     |
|       | 第3位 | 新鮮館つくしの店（60人） |
|       | 第3位 | 森田公民館（60人）    |
|       | 第4位 | 畑内科（26人）      |
|       | 第5位 | 森田小中学校（15人）   |

- |       |     |            |
|-------|-----|------------|
| 森田地区外 | 第1位 | 福井駅前（133人） |
|       | 第2位 | 大和田地区（55人） |
|       | 第3位 | 県立病院（17人）  |
|       | 第4位 | 福井病院（8人）   |
|       | 第5位 | 大学病院（4人）   |

4班【デマンド型交通システム】

「路線バスの現状とデマンド型システム」のビデオ（30分）を視聴。森田地区に「デマンド型交通システム」を導入するとしたら、連絡体制とか利用方法について話し合った。



5班【JR森田駅活性化】

「JR春江駅」駐車場を見学し、その後、JR森田駅周辺の駐車場事情の調査や地区住民ができそうな活性化策を話し合った。



6班【京福バス停環境改善】

「路線バスの現状とデマンド型システム」のビデオ（30分）を視聴。「京福バス」丸岡線沿線のバス停を中心に現地を見ていただき、バス停環境改善を話し合った。



第3回「車に頼らない人にやさしいまちづくり」ワークショップ 20090214 森田公民館+森田地区内

【参加者】森田地区内住民 33名 / ROBA 内田 林博 高橋 鳥居 林照

19:00 ~ 「公共交通と街づくり」 (ROBA 林博)

19:30 ~ 各班 第2回ワークショップの修正・追加

20:15 ~ 各班 発表と質疑応答



巡回バスルート班 発表



JR森田駅活性化班 発表

### 森田地区文化委員会ワークショップ活動に参加して

鳥居 健

森田地区を歩いて自転車で通勤しているご縁で、昨年より活動メンバーに入れていただき、先月と今月は巡回バスルートの検討に携わっていました。

班ごとに車で巡回バス想定ルートを走行して検討した後、経路とバス停の案を模造紙の地図上に記載して発表しました。下記のように、それぞれ異なる視点からのアイデアが出されて、活発な意見交換がなされました。

1班：森田駅を発着する東ルートと西ルートの2系統を設ける

2班：目的地として需要の多い5箇所すべてを経由するシンプルな循環路線とする

3班：朝の通勤通学時間帯と昼間で運行経路を異ならせる

それぞれのアイデアには一長一短あるため、今後、試験運行も視野に入れてさらに検討が重ねられることと思います。

私自身今回反省すべき点として、普段走らない地域（森田地区の北東部や天池地区）についても、出来るだけ事前に通って見ておくべきだったことです。通勤途上で毎日森田地区を自転車で走っているから地域住民と議論する上でも不自由しないと甘く考えていましたが、いささか準備不足だったと思いました。

2000年（平成12年）9月30日、毎日利用していた「京福バス春江線」が廃止された。廃止1週間前に「定正バス停」にかかっていた「廃止予告」の掲示板を見たときの情景は今でも鮮明に思い出される。その後「京福バス春江線の歩み」を冊子にまとめ、ROBAの活動に加わり（映画「7人の侍」のように）昨年4月からは地元森田で「車に頼らない人にやさしい街づくり」の活動を行なうことができた。夢の一部が現実となった。とてもうれしい。

第8回福井市都市交通戦略協議会が開催され、今後21年以降の福井市の交通政策の概要が取りまとめられました。2年がかりで開催されたこの協議会も2月16日第9回を最終として終了いたします。南北の鉄軌道によるLRTの構築。それを東西につなぐバス路線の構築。その他モビリティ・マネジメントやまちなか駐車場へのアクセスの改善、ICカード化などを織り交ぜながら今後10年後の目標設定がされていますが、まとめ方や目標設定の仕方など委員から意見が出されました。

私の意見としては

- ・ 文章で示すだけでは市民には伝わり難い。これからの公共交通の姿をイメージし易い画像などを活用して分かりやすく示してほしい。
- ・ その結果、市民に自分の住むまちがこんな便利なまちになると感じてもらう必要がある。
- ・ 議論された施策の達成スケジュールが示されていない。これでは、いつ頃、どのような施策が実行されるのか市民に見えない。
- ・ 協議会の議論はあまりなかったが、市民のクルマ利用における公共交通に対するモラルアップを進めなければならない。路面電車との交通事故も、クルマの問題が大きい。このことは、時間がかかるので、今のうちからすすめていかなければならない。



京福バス丸岡線の栗森バス停(福井方面)に最近できたバス待ちスペースです。だれが設置したかは不明ですが、ROBA認定優良バス停候補に推薦したいですね。(撮影/林照)

前から乗ろう、乗ろうと思っていたところ、鳥居さんがエルパ周辺にいることを思い出し、巻き添えにしました。男2人でお茶しながら「大和田エコライン」を中心に盛り上がりました。

皆さんは大和田エコラインをご存知ですか？

昨年の6月2日より「京福バス38系統福井駅～アピタ・エルパ前」間が開通しました。京福バス38系統福井駅前～アピタ・エルパ前間を走る路線バスです。今まではLpaの特商会開催の日に無料で走らせていた路線を正式に営業路線として開設したものです。(独自社会実験済み)

この路線の特徴は

- ◆福井駅前～フェニックス大通り～二宮～アピタ・エルパまで200円でいきます。  
(但し、エルパ行きの整理券が必要です。これもバス定期券販売所や運転席のところにも置いてあります。利用してくれといわんばかりです。)  
また、明道中学校前以降からの乗車だと100円で済むという、手軽さ。
- ◆また、アピタ・エルパバス停前に30台分のP&R用の駐車場を準備して待っておりました。
- ◆そして何といても、専用の派手なラッピングカーです。

福井駅前からは毎時25分発で朝の8時から夜は21時まであります。

大型SCが自らの顧客を囲い込む(利用者の利便に因える)ために、このように「移動の足」を確保するという事は、逆に考えると、大和田の客を「中心部」に呼び寄せることが可能であるという逆転の発想ができないものか？

先日、知人のお子さん(といっても20代の青年ですが)からの行動のなかに、個々に車でエルパに集まって、そこから大きな車1台で遠出をするということをやっているとのこと。パーク&カーライドではないでしょうか？

駅前に魅力ある店舗、空間ができれば前述したような方法でまちなかに呼ぶことができるな?と思ったしだいでした。



乗車整理券

整理券を持って乗り込み、エルパへ



アピタ側のバス停。屋根があり、広いし、ベンチもある。優良認定のバス停が増えましたね。側面にも「バス停」の表示をしており、みんなにわかってもらえるような工夫をしていた。



パーク&サイクルの駐輪場があり、その横にパーク&ライドのスペースがある



側面のバス停の文字...少しインパクトに弱いけど、姿勢がわかる

## ゆうじんの部屋 書籍紹介 part2

予想どおりに不合理 ダン・アリエリー著 熊谷淳子訳  
早川書房 1800円+税 ISBN978-4-15-208979-3

経済学は合理的に選択できる消費者・生産者を前提に理論が組み立てられているが、この本は、さまざまな実験により人々はいかに非合理的な判断をするかを書いたものである。

しかし、一部の人は反論するだろう。「人々は合理的に判断するための脳の訓練のコストと金銭を失うリスクを比較して、合理的にバランスしているのだ」と。どちらでもよいが、企業の不正、価格付けにだまされる消費者など、驚くほど世界共通ではあるが、食堂でそれぞれ違ったメニューをついつい頼んでしまう英米人とひとりが決めると同じものを頼んでしまう(それが個人的に食べたくなくても)シンガポール人の違いはおもしろかった。日本人はもちろん後者であろう。交通問題に直接関係はない書物であるが、問題の解決を経済学の視点から論争するならこういうことも知っておいた方がいい本である。

(財)国土技術研究センター調査第3部長  
美濃部 雄人 Minobe Yujin

## 照ちゃんの気になる風景 part15



近未来のJR森田駅です。新しくできたスペースでは森田地区住民の文化発信で毎日にぎわい、地元農産物の販売も行なわれるでしょう。もちろん、照ちゃんのライブも?

合成写真作成 / 森田地区文化委員会

作 / 漆崎 耕次

### 編集後記・・・編集委員より一言

林(変集長)

「祝! ROBANEWS 発行7周年!」

塚谷(副編集長)

「お隣の県で、鉄道縮小(北陸鉄道石川線)の動きあり」

内田(発行責任者)

「中川(元)大臣ではないが、ねむ~い!」

### 事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>